

おみせ・イベント・相談会～お休み頂く企画もありますが、営業しているものもあります

	べらしお福祉住吉東店	コブン・カフェ	手づくりショップパンフ	Café コロたま
こんなお店	おいしい塩ラーメンが名物	おいしいコーヒーとサンドイッチがですか	オガリ 作業所のお店。パンやパウンドケーキが売ります	阪和線我孫子町駅近く。安くておいしいランチをどうぞ
開店曜日	月～金	月～金	月～金	月～金
開店時間	11:30～13:30	9:30～14:30	10:00～16:00	11:30～14:30
備考	営業しております(連休中はお休みです)			
	まちかど喫茶(るーぶ)	まちかど喫茶(よさみ野)	田辺大根堂	Family Friendly らふら
こんなお店	”なごみ”でコーヒーとケーキはいかがですか?	なごみ玄関でとれたて野菜と壱岐の乾物販売	子育て支援のグッズ販売しています	
日にち	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週木曜日	火～土
時間	10:00～15:00			10:00～16:00
備考	しばらくお休みです		営業いたします(連休中は休みです)	
	ごはん倶楽部	なごみ食堂	るびなすみんなの食堂	みんなのマーケットるびなす
こんなお店	オガリで夕食作ってみなで食べましょう	特養なごみ入居者さんといっしょにカレーを	高倉台のみんなの食堂。土曜朝集合	堺市南区高倉台の就労支援スーパーです
開催日・開店日	5/21(木)	しばらくお休みです		月～土
時間	17:00～19:30	16:00～19:00	10:00～12:00	10:00～17:00
備考	参加費400円	参加費100円	こども100円おとな300円	営業いたします(連休は休みです)
	きまぐれカフェ	オレンジカフェ	ななしのごんべい	
場所	なごみ地域交流スペース	であい2階地域交流スペース		
開催日	しばらくお休みです			
時間	10:00～15:00	14:00～16:00		

Save The Co.buncafe™

※コロナウイルス取寄せの間、キーホルダーご提示で全メニュー80円引きサービスします。コロナウイルス取寄せの間何回でも使えます。

コロナウイルス蔓延に伴う、売上の激減。こんな時だから、キーホルダー販売します。¥500(数量限定) #是非ご購入下さい。

キーホルダーご提示で50円割引いたします

4月23日(木)にNHK総合テレビの「所さん大変ですよ」の「短時間営業のお店特集」において「べらしお福祉」が取り上げられました。障がいのある人が働きやすいための工夫について番組内で説明されており、ネット上でも反響がありました。この時世です。衛生にもじゅうぶん気をつけておりますので、お仕事等でお立ち寄り可能な方は、少人数でのご来店をお待ち申しあげております。自粛解除の折にも気を緩めずに営業致します。よろしくお願いいたします

ライフサポートだより

Vol.200 2020年5月号
 (社福)ライフサポート協会
 〒558-0054
 大阪市住吉区帝塚山東5-10-15
 TEL 06-6676-0753
 ホーム <http://www.lifesupport.or.jp>
 メール info@lifesupport.or.jp

3密は避けますが…職員の意思疎通は「密」にして事業継続しています

新型コロナウイルス感染拡大で緊急事態宣言発出後は、不要不急の外出や人との接触を控えると言われています。基本は「Stay home(家で過ごそう)」です。その中で福祉事業は「人との接触抜きには成り立たない」ものですし、福祉労働はリモートワーク・テレワークになりにくい仕事でもあります。もちろん利用者さんやご家族さんの判断で「外出を控える」「福祉利用もしない」ということは可能な方については推奨しておりますし、体調がすぐれない方の受け入れ、体調がすぐれない職員の出勤についても致していません。

他方で外出自粛の要請という理解が困難なご本人や、ご家族だけの生活維持が現実的に困難なご家庭もありますので、ライフサポート協会は今のところ一斉休業の判断はしていません。発熱が続いた職員が出た部署は2週間ほど休所しましたが、検査で陰性が確認され再開します

私たちに、利用者の生命まで守る技量や資格はありませんが、生活や人権は守るために誇りをもって日々業務にあたっています。その守る度合いや手法は、介護度や支援の必要性も個々で異なるので、全部門ではないし、一律ではないにしても、医療崩壊が懸念されている中、医療機関やご自宅の介護力にお任せして私たちは休みますとはなりません。私たちが踏ん張らねば「介護崩壊」「生活崩壊」が訪れかねないと思っています。そのためにも職員も「直接的な密」を避けても、「意思疎通は密」にして、チームで踏ん張っていきたいと思っています



地域の子どもたちの食を支えて…

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、3月から地域の学校も休校になり、4月新学期もきちんと迎えられないままに今に至っています。

以前から、公益財団法人住吉隣保事業推進協会では「寿子ども料理食堂」と称した調理してみんなで食べるという取り組みをおこなっていましたが、この緊急事態を受けての対応策として「おひるごはんの提供」と開始しました。惣菜対策の提供のような「みんなでの食事」はできないので、お弁当の提供に変更されました。



ライフサポート協会としても側面支援として、「なごみ」で作る通所事業所の昼食をお弁当としてお分けする事になりました。

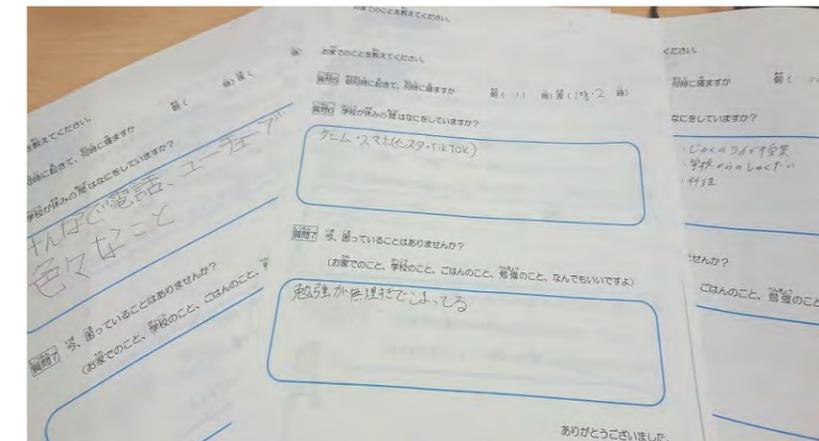
様々な理由でお休み期間の食事を用意することが難しい家庭の子どもたちもいます。

平日の正午…なごみから配送されたお弁当と鍋の汁物。近所の子どもたちが集まってきては、持参のタ水筒に汁物を入れていきます。約15人が一度にはなく



ハフハフと来ては持ち帰ります。中にはさようだいの分も取りに来る子もいます。苦手なグリーンピースが入っていたのをめぐって「これ嫌や」「そんな言うな。せっかく作ってくれてんのに。ここに入れろ。オレ食べるわ」などなどのやり取りするきょうだい…

小学4年生のりんちゃんにお話を聞きました。「家にはお母さんとお姉ちゃん、おばあちゃん…がいるけど、お姉ちゃんと自分の分を取りに来ています。お弁当はおいしい、今までのでは特に好きなのはメンチカツやカレーかな…」その他の子どもたちのアンケートには、宿題が多いという不満、勉強がわからなくなる不安、夜更かししがちだったり、たまに友達に会ったり、ゲームで過ごす日常について書かれていました。



グループホームの利用者さんが手伝いに来てくれて食器やテーブルをふいたり、じらふ卒業生の保護者さんから子ども用マスクをいただいたり、お手伝い頂いたり、気にかけていただいている方もたくさんおられます。ありがとうございます。

つみき入学式



4月1日（水）に7期生のつみき入学式が執り行われました。今年もつみき入学式は2,3年生の司会ではじまりました。

「ただいまより、2020年つみき7期生の入学式をはじめます。新入生入場」という言葉とともに、少し緊張しながらも堂々とした姿で入場してきた7期生たち。入学証書を手渡され、スタッフの挨拶、2,3年生からのお祝いの言葉など進めていくと少しずつ緊張がほぐれていきました。2,3年生はとても堂々と、新入生を見守る頼りがいのある先輩の姿になっていました。

2,3年生からの歌やダンスショーでは手拍子をする1年生、一緒に踊る1年生など初日から自分らしさを表現してくれる姿もありました。

これから青年期の学びの時間が始まります。「自分崩しと自分づくり」今まで先生や親が作ってくれたレールを崩して、自分の進む道を見つけて作っていく。たくさんの自分らしさを発見する時、その場所に一緒に居れることに感謝して、たくさんの一喜一憂を学生たちと一緒に感じていきたいと思えます。

2020年度つみきスタートです！！（つみきは4月中旬からいったんお休みしていましたが再開します）

スタッフ紹介

ライフサポート協会では、今年度も新たに職員を迎えてスタートしています。その中でも、3名同業種からの転職された方がおられます。別の特養から特養なごみに、別の障がい事業所からオガリ作業所に、そして、障がい者入所施設から大領COCOROに…それぞれ配属になりました。今回はそのうち大領COCORO配属のタナカさんにコメントを頂きました…

今頑張っていることは、排泄リズムの把握やコミュニケーション、記録です。ご利用者に話しかけても反応がなかったり、支援拒否があります。まだお互いがよく知らない関係もあるため、仕方がないと正直思います。しかし、距離感を間違えると今後の関係性に大きく関わってくると感じます。なぜ支援拒否に至るのかを考え、拒否がないときの関わりを積極的に行おうと思います。

前施設との大きな違いは、ご利用者が決まった時間に来て帰られるため、あっという間だと感じる場所です。その限られた時間の中で、また行きたい・この職員に会いたい・ココロは楽しいと思っただけのようにがんばっていきたく思います

